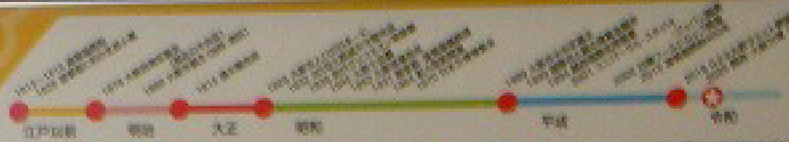
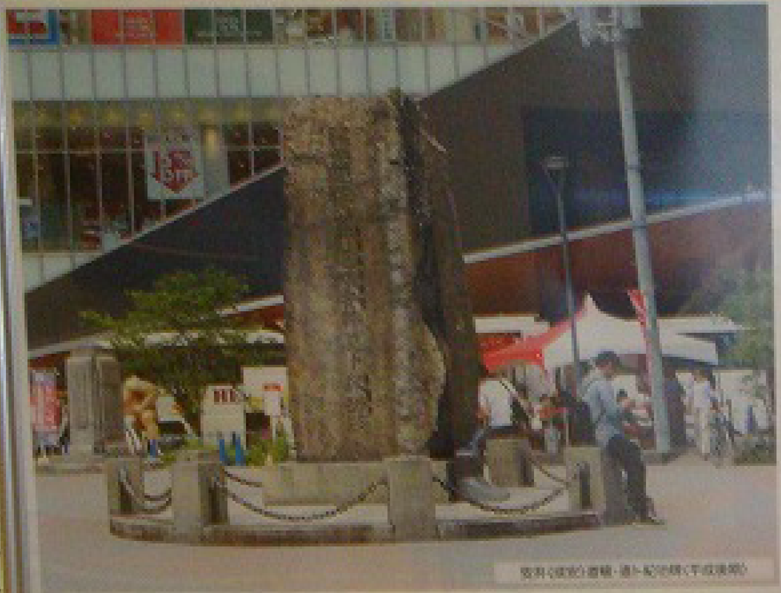
道頓堀のはじまり

最寄駅：オオサカメトロ 各線 なんば駅・日本橋駅
近鉄電車 大阪難波駅・日本橋駅 / 阪神電車 大阪難波駅 / 南海電車 なんば駅





安井(成安)道頓・道卜紀功碑(平成後期)

● 紀功碑の修復記念除幕式

平成26(2014)年、安井（成安）道頓・道卜（どうぼく）紀功碑の修復記念除幕式が行われました。

● 船が行き交い、にぎわう道頓堀川

現在、道頓堀には遊覧船が行き交い、川沿いの遊歩道には店舗が軒を連ね、水辺を楽しむ遊歩道が整備されています。

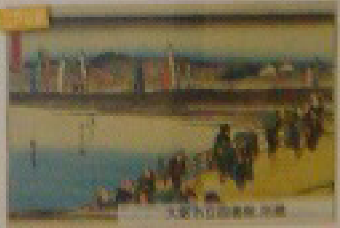
● 道頓堀でギネス記録にチャレンジ!!

平成27(2015)年、道頓堀で2025人が浴衣姿で盆踊りに挑戦し、ギネス記録を達成しました。

大阪市立図書館 所蔵

● 道頓堀川と軒を連ねる商人家

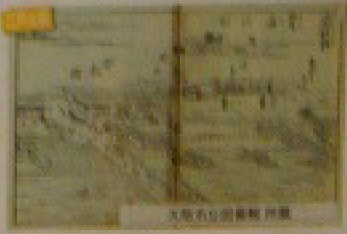
<昭和29(1954)年頃>



大阪市立図書館 所蔵

● 道とんぼりの図

浪花名所図会 広重 画
<江戸後期 出版>



大阪市立図書館 所蔵

● 道頓堀芝居小屋観劇

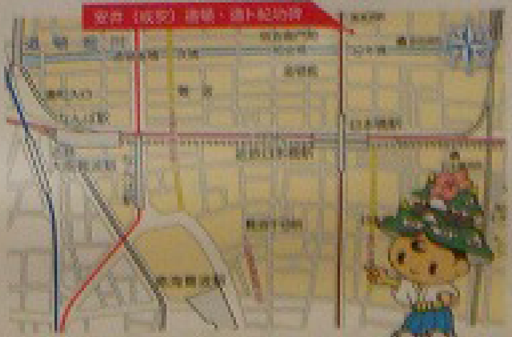
当時の道頓堀のにぎわいの様子が、「名物浪花のながめ」に記されています。
陰山 梅好 著：竹原 春朝斎 画
<天明3(1783)年 発刊>

“にぎわいのまち”のランドマーク『道頓堀』

大坂城の築城工事に従事した道頓は、豊臣秀吉からその恩賞として荒地だった現在の道頓堀一帯を与えられました。

慶長17(1612)年、道頓が私財を投げ打ち開削に着手しました。大坂夏の陣で道頓は戦死しましたが、大坂城主松平忠明(まつだいらただあき)の命で従弟の道卜(どうぼく)が工事を引き継ぎ、元和元(1615)年に運河が完成、開削者・道頓の功績をたたえ「道頓堀」と名付けられたといわれます。

その後、江戸幕府が大坂を直轄領とし、市街地の拡張策をとった時から道頓堀の町づくりが始まります。寛永3(1626)年頃、芝居小屋を道頓堀に移転させたことにより道頓堀が芝居町となり、大坂有数の繁華街に発展しました。



コラム

「安井(成安)道頓・道卜(どうぼく)紀功碑」に使われているのは大坂城の石垣用の石で、実際に使われなかったことから「残念石」と呼ばれています。
高さ約4.2m、幅約1.8m、奥行約1.5m程の大きな石碑です。

紀功碑には「安井道頓」となっていますが、現在は「成安(なりやす)」姓が定説となっています。

大阪市中央区役所
中央区魅力発信／ いま むかし にぎわいパネル

ほかにもたくさんの情報を掲載した
「わがまちガイドナビ」をご覧いただけます